

平成26年4月28日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 喜田 哲弘

人事制度改定について

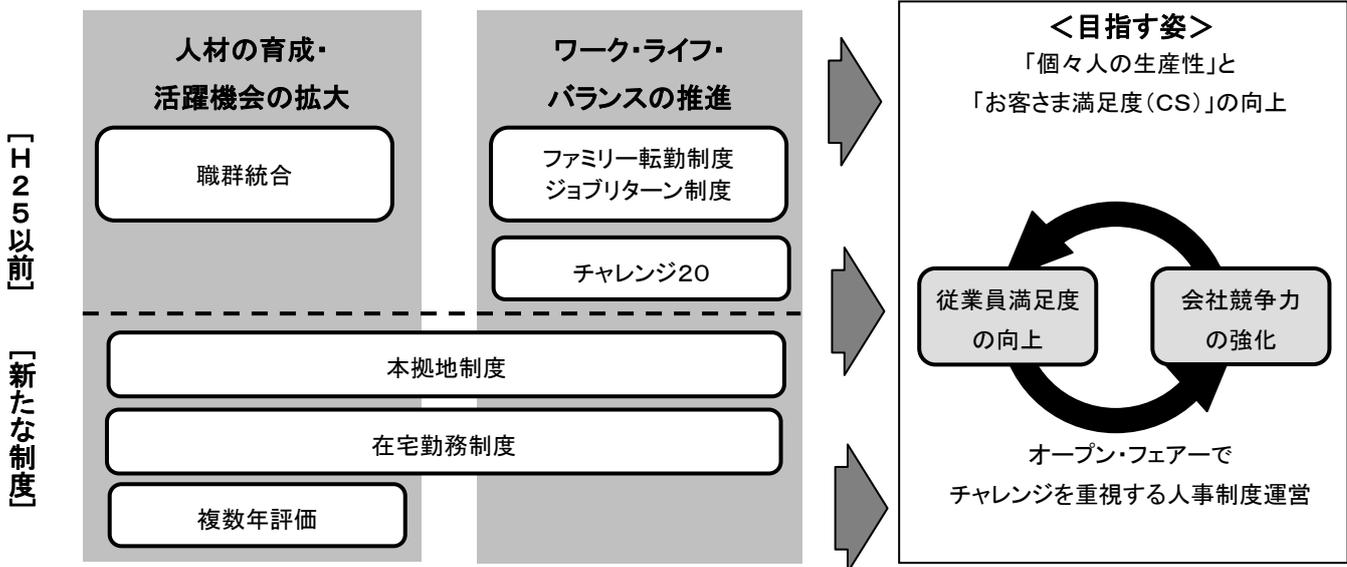
～ 多様な働き方を支援することで、従業員の働きがいを高めます ～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 喜田 哲弘）は、平成26年4月に、55歳以上の従業員を対象に、希望勤務地への配置を進める「本拠地制度」を導入しました。あわせて「在宅勤務制度」も導入し、育児や介護など、従業員一人ひとりのライフステージに応じた多様な働き方を支援します。

また、大同生命の安定的・持続的な成長の実現に向け、より長期的な視点に立った業務遂行への意識を高めるため、管理職層を対象に「複数年評価」を新たに導入しました。

大同生命では、人材の育成・活用と従業員の働きがい向上を通じ、お客さまサービスの一層の向上を目指してまいります。

＜人事制度改定の全体像＞



| | |
|---------|---|
| 職群統合 | ・「職群による役割の制約」を撤廃し、全職員が全ての「職務・職位」にチャレンジできるよう、職群（総合職・エリア総合職・事務職）を統合し、転勤の有無のみによる「全国型」「地域型」に再編しました。 |
| チャレンジ20 | ・パソコンの自動シャットダウンや本社ビル消灯などにより、遅くとも20時までの退社を推進することで、生産効率の向上、および労働時間の縮減に取り組んでいます。 |
| 本拠地制度 | ・全国転勤のある職員のうち、55歳以上を対象に、自宅所在地等の希望勤務地（本拠地）への配置を進めることで、定年後のライフプランを実現しやすい就労環境を整備しました。 |
| 在宅勤務制度 | ・本社勤務の職員を対象に、ITインフラを活用した在宅での勤務を導入し、さらなる生産効率の向上とワーク・ライフ・バランスの推進に取り組めます。 |
| 複数年評価 | ・組織強化等、成果が表れるまで時間を要する業務を複数年にわたって評価することで、中長期的な視点に立った業務遂行への意識を高め、当社の安定的・持続的な成長の実現に貢献できる人材を増やします。 |

＜お問合せ先＞ 広報課 TEL 03-3434-9190